

子どもたちの健やかな成長・本のある豊かな暮らしを願って 本にふれあうきっかけをつくっています

高齢者×絵本 高齢者施設での読み聞かせ

絵本や紙芝居は、子どもだけのものではありません。子どもの頃に聞いていたお話を大人になってから聞くことで、子どもの頃のことが思い出されたり、脳が刺激されたりします。

ほんわ館では、なかなか図書館に出かける機会のない方も本にふれることができるよう、施設や事業所へ訪問して絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。



赤ちゃん×絵本 ブックスタート事業

「ブックスタート」は、11か月児健診に合わせ、赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡す事業で、本との出会いと、親子であたたかなふれあいのひとときを過ごすきっかけづくりを目的としています。

また、保護者に向けても、乳児期からの読み聞かせの意義と楽しさを伝えられるよう取り組んでいます。



どなたでも参加できます ほんわ館おはなし会

毎月1回、季節やイベントなどに合わせた絵本や紙芝居を、ほんわ館のボランティア「ほんわ館ファン」の皆さんが読み聞かせしてくれます。

子どもから大人まで誰でも参加できますので、お気軽にご参加ください。

期日：毎月第3土曜日 午前11時～

(変更になる場合もありますので、毎月1日発行の「ほんわ館だより」をご覧ください)



小学生×絵本 本プレゼント事業

「1年生への本プレゼント」は、長崎小・豊田小の新1年生を対象に、さまざまな種類の絵本の中から、児童たちが希望した1冊をプレゼントする事業です。

本の楽しさを知ってもらうことと、自主的に本を読む習慣づくりを目的としています。合わせて、ほんわ館の利用者カードを配付し、ほんわ館の利用を促しています。

利用者 interview

石川織恵さん、^{こうき}昊来くん、^{えな}愛奈ちゃん親子(文新田)

ほんわ館は1～2週間に1度利用しています。読み聞かせもできるので、小さい子どもがいても安心して利用することができます。

また、ほどよい広さで、一般図書のところにも絵本コーナーが見渡せるので、目が届き、安心です。



利用者 interview

叶美和子さん、^{ゆきと}幸仁くん親子(柳町)

ブックスタートに参加してみて、本の内容はまだ理解していないかもしれませんが、ページを目で追ったり、絵に反応したり、とても興味を持っているということが分かります。

これを機会に親子で本を読む時間を設け、本を通して、一緒に過ごす時間を大切にしたいと思います。

